

# SJクイズ

[問題編]



Q<sub>1</sub>

平成 29 年中の交通事故死者数を状態別にみると、二輪車（原付・自動二輪）乗車中が全体に占める割合は何% でしょう？

- ①約 7%    ②約 17%    ③約 27%

Q<sub>2</sub>

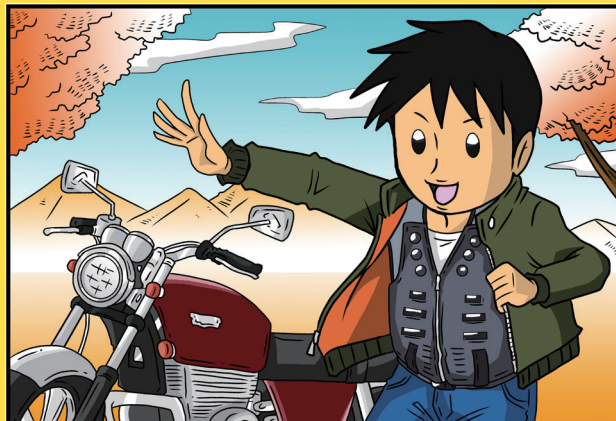
平成 29 年中の二輪車（原付・自動二輪）乗車中の交通事故死者数を損傷部位別にみると、最も多い部位は次のうちどれでしょう？

- ①頭部    ②胸部    ③腹部

Q<sub>3</sub>

警視庁が平成 29 年 7 月～ 9 月に胸部プロテクターの着用状況を調査した結果、対象ライダーの着用率は何% でしょう？

- ①約 7%    ②約 21%    ③約 35%



**【使用上の注意】**

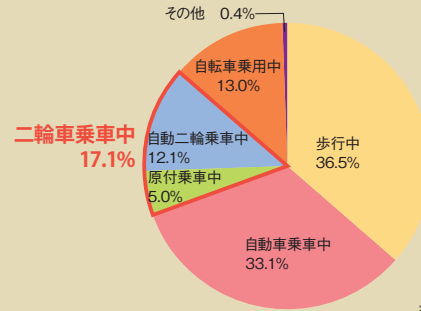
●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業（株）安全運転普及本部 TEL:03 (5412) 1736

**Q1** 解答 ②約17%

<解説>

平成29年中の交通事故死者数(3694人)を状態別にみると、二輪車(原付・自動二輪)乗車中が占める割合は17.1%である。平成28年と比較して原付乗車中が17.9%減少しているのに対し、自動二輪乗車中は2.6%しか減少していない。自動二輪の死亡事故は、車両単独での工作物との衝突によるものが多い。このような事故を防ぐために、ライダーは前方をよく観て、スピードを控えた運転を心がける必要がある。

●状態別・交通事故死者数(平成29年中・構成率)



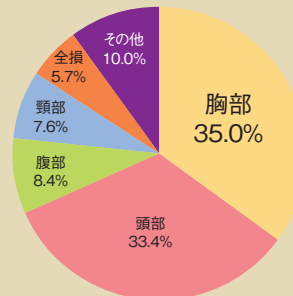
※出典：警察庁資料

**Q2** 解答 ②胸部

<解説>

平成29年中の二輪車乗車中の交通事故死者数(632人)を損傷部位別にみると、最も多いのは胸部(35.0%)である。二輪車の事故ではライダーの身体が投げ出されると、相手のクルマやガードレールなどに胸部が衝突し、内臓などを損傷することで致命傷となりやすい。事故に遭った際の被害を軽減するためにも、ライダーは、胸部プロテクターも着用してほしい。また、頭部を守るヘルメットは脱落しないように、あごひもをしっかり締めることが重要である。

●二輪車乗車中の損傷部位別・交通事故死者数(平成29年中・構成率)



※出典：警察庁資料

**Q3** 解答 ①約7%

<解説>

警視庁が平成29年7月から9月にかけて、管内の各警察署でライダー6708人を対象に聞き取り調査を実施したところ、胸部プロテクターの着用率は7.1%であった。着用しない理由は、「着用するのが面倒」が46.0%と最も多い。また、「プロテクターを知らない」と回答したのは12.7%とプロテクターの認知度は高い。二輪車乗車中の死者数を減少させていくためには、胸部プロテクター着用の啓発を強化していくことが重要である。

※出典：警視庁ホームページ

【使用上の注意】

●営利目的での利用はおやめください ●内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください ●その他、使用に関するご質問はお問い合わせください  
本田技研工業(株) 安全運転普及本部 TEL:03(5412)1736